

2トンのミニショベル『TB320』を発売

小型建設機械を開発・製造・販売する株式会社竹内製作所(本社/長野県埴科郡坂城町、代表取締役社長/竹内敏也)は、ミニショベルの新製品『TB320』を2023年10月から販売開始しますので、お知らせいたします。

当社が提供する小型建設機械は、衣食住の「住」に深く関わり、街づくりとそのメンテナンスに欠くことのできない製品として、毎日の暮らしを支え続けています。なかでも当社製品は、その掘削力のみならず、優れた耐久性と安定性、なめらかな直感的な操作性、長時間でも疲れにくい快適性や居住性などを強みとして、お客様の信認を得ております。

今回発表する『TB320』は、当社製品のラインナップの中でも最軽量クラスとなる2トンのミニショベルです。これまで上位機種だけに搭載されていた機能が本機にも追加され、作業のバリエーションと操作性が格段に向上しました。また、吊り上げ性能と掘削力を向上させ、よりパワフルな作業が可能になりました。

○『TB320』の主な特長

(1) Retractable Undercarriage (折りたたみ可能な下部体)を継承

最軽量クラスの『TB320』は、狭小地や密集地で使用されることが多く、状況に応じてクローラー幅を伸縮可能(980mm~1,370mm)な機能を既存モデルから継承しました。クローラー幅を一時的に縮めて間口の狭い現場に入り、掘削時にはクローラー幅を広げて作業安定性を高めることが可能です。

(2) 広がる用途、高まる操作性

ミニショベルの主な作業は掘削ですが、アーム先端のバケットを別のアタッチメントに交換することで、解体、粉碎、選別、清掃などバリエーション豊かな作業を行えるようになります。

『TB320』は、上位機種と同様の油圧回路、制御回路を搭載したことにより、これまでの当社2トンモデルでは使用できなかったアタッチメントが使用可能になりました。また、既存モデルでは一部のアタッチメント操作を足ペダルで行っていましたが、本機ではその全てを手元のグリップで操作できるようになり、操作性が格段に向上しました。

(3) TFM(Takeuchi Fleet Management)を搭載 ※オプション

製品の稼働情報、位置情報、メンテナンス履歴などを遠隔監視し、故障はもちろん、万一の盗難時に即応できます。

以上



Retractable Undercarriage
(状況に応じてクローラー幅を伸縮可能)



グリップ

お問い合わせ先

株式会社竹内製作所 経営管理部 阪井 大志

〒389-0605 長野県埴科郡坂城町上平 205 | TEL 0268-81-1200 | FAX 0268-81-1127

www.takeuchi-mfg.com